

あなたの年齢〔 〕歳 → 西暦 19 年生まれ
あなたの性別〔 〕
あなたの所属 ・民間企業 ・公務員 ・教員 ・運動、啓発団体 ・市民団体 ・その他
あなたの生地〔 〕 都道府県
体験した地域〔 〕 都道府県 ↓以下の言動に出会った地域

★あなたは、何歳ぐらいの頃に「被差別部落のこと（「部落」という言葉だけでなく「あっち」とか「むこう」とかの表現も含めて）」をはじめて伝えられたでしょうか？

(1) 何歳ごろ → 西暦〔 〕年ごろ

1. 就学前 2. 小学校低学年 3. 小学校高学年 4. 中学生 5. 高校生 6. 大学生 7. 成人後

(2) 誰から伝えられましたか？

1. 両親（・父親 ・母親） 2. きょうだい 3. 祖父母 4. 親戚 5. 学校での友人や先輩 6. 先生
7. 近所の人 8. 職場での友人 9. 職場の上司や先輩 10. 社外の人 11. その他（ ）

(3) どういう場面で？

1. 家庭内 2. 学校（授業） 3. 学校（クラブなど） 4. 友人などとの遊び 5. つきあいの席
6. 公的な社交の場 7. 地域の人権講演会 8. 職場研修 9. その他（ ）

(4) その時の相手の言葉や態度（雰囲気なども含む）はどういうものでしたか？

(5) その時、あなたはどのような風を感じましたか？（複数可）

1. マイナスイメージ

- ・こわい ・きたない ・いやな感じ ・避けたい
・その他 _____

2. プラスイメージ

- ・好ましい ・親近感 ・連帯感
・その他 _____

3. 特に気持ちの変化はなかった

注 「被差別部落のこと」とは、部落差別を知識として獲得したことではなく、部落差別の現実を知った現地点から振り返ってみて、「あー、あのときのあの言葉、あの態度が、被差別部落のことを指していたのか・・・」というレベルのことを指しています。